

## 株式会社クレディセゾン(8253) 2010年度4-12月期決算発表

クレディセゾンの2010年度4-12月期連結決算は、営業収益 2,192 億円(前年同期比 93.3%)、経常利益 309 億円(同 94.0%)、四半期純利益 189 億円(同 110.8%)となりました。カード・ノンバンク業界においては、貸金業法の完全施行や割賦販売法の改定、利息返還請求の影響など、依然として厳しい経営環境が続いております。このような状況下、当社はクレジットカードを核とした決済領域拡大と経費構造の見直しによる筋肉質な企業体への転換、資産としての顧客基盤とWebを組み合わせたフィージビネスの拡充とファイナンス事業の強化による収益源の多様化、与信管理・回収体制の強化による債権の良質化など、新成長戦略の基盤づくりに取り組んでまいりました。

### ◆当該連結累計期間における営業収益概況

#### (1) クレジットサービス事業(事業収益:1,756 億円 前年同期比 93.2%)

プレミアムカード戦略として新たにスタートした「セゾン・アメリカン・エクスプレス・カード」の拡充や、ウォルマートグループとの新提携カード発行など小売業との連携強化により、ショッピング取扱高は前年同期比4.2%増加いたしました。また、オンラインショッピングモールを16歳以上のすべての方に開放するとともに、ネット有力企業との相互送客により成果報酬の拡大に取り組むなど、収益基盤の拡充に注力いたしました。しかしながら、貸金業法の完全施行によるキャッシング市場規模縮小の影響などにより、事業全体では減収となりました。

#### (2) ファイナンス事業(事業収益 224 億円 前年同期比 104.6%)

リース事業及びフラット 35 などの収益が増加したことにより、増収となりました。

#### (3) 不動産関連事業(事業利益:102 億円 前年同期比 80.3%)

不動産マーケットが緩やかな回復基調にある中、引続き販売用不動産の売却を進めております。

### ◆当該連結累計期間における営業費用概況

今期経営の重点課題としてきた筋肉質なコスト構造構築については、第一に債権管理の強化に努めたこと及び弁護士などによる第三者介入債権が沈静化しつつあることにより貸倒コストが減少いたしました。第二に、ローコストオペレーションの推進による業務効率化や、広告宣伝費、人件費、金融費用などの各種経費の抑制も実現しました。以上により、営業費用全体で前年同期比 5.1% の減少となりました。

また、四半期純利益については、上記の業績及び税金費用においてポイント引当金の繰延税金資産に係る評価性引当額の増加額が前年同期と比較して減少したことなどにより、前年同期比 10.8% の増益となりました。

なお、2010 年度通期の連結業績予想につきましては、当第 3 四半期連結累計期間までの当社グループの業績及び経営環境を踏まえ、11 月 5 日に公表しております業績予想を以下の通り修正いたしましたのであわせてお知らせいたします。

<平成 23 年 3 月期 連結業績予想> (単位: 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 22 年 11 月 5 日公表)	285,000	20,500	24,500	12,000
今回修正予想(B)	285,000	26,000	30,500	16,500
増減額(B-A)	-	5,500	6,000	4,500
増減率(%)	-	26.8	24.5	37.5
(参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	306,855	36,173	39,106	18,680

(参考)

<平成 23 年 3 月期 個別業績予想> (単位: 百万円)

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 22 年 11 月 5 日公表)	241,000	18,000	21,000	8,500
今回修正予想(B)	241,000	23,000	26,000	12,500
増減額(B-A)	-	5,000	5,000	4,000
増減率(%)	-	27.8	23.8	47.1
(参考)前期実績 (平成 22 年 3 月期)	257,924	30,661	33,787	16,137

◆クレディセゾン単体の業績(2010 年度 4-12 月期)

- (1)新規カード開拓枚数 : 204 万枚 (前年同期比 87%、今年度進捗率 68%)
- (2)新規カード発行枚数 : 164 万枚 (前年同期比 84 %、今年度進捗率 66%)
- (3)カード会員総数 : 2,839 万人 (前期末からの純増数 10 万人)
- (4)稼働会員数 : 1,467 万人 (前期末からの純増数 34 万人)
- (5)稼働率 : 52 %
- (6)カードショッピング取扱高 : 3 兆 197 億円 (前年同期比 104%)
- (7)カードショッピングリボ残高 : 3,039 億円 (前年同期比 101%)
- (8)カードキャッシング残高 : 4,289 億円 (前年同期比 78%)
- (9)営業収益 : 1,834 億円 (前年同期比 94%)
- (10)経常利益 : 224 億円 (前年同期比 83%)
- (11)四半期純利益 : 125 億円 (前年同期比 91%)

以上